計画策定用シート1　課題の整理

* 本シートは、データヘルス計画策定に当たり、課題を整理するためのものです。
* シートは、データ分析の結果に基づく「課題の整理１　データ分析より」と、前期計画の評価に基づく「課題の整理2　前期計画の評価より」の2つに分かれています。

**課題の整理1　データ分析より**

* レセプトや健診等のデータ分析の結果、さまざまな課題が抽出されます。その中で、データヘルス計画で取り組むべき課題を挙げ、その根拠となったデータ、課題解決のための事業を整理します。
* 「データ分析」→「課題抽出」（言語化や優先課題の決定含む）→「課題解決のための事業立案」という計画策定の流れを踏まえたものです。
* 前期（現行）の計画に記載されている課題も参考になります。
* 課題は挙げるときりがありませんので、まとめられるものはまとめたり、優先性を考えるなどして、あまり数が多くならないようにします。10～20程度が目安でしょう。
* ここで挙げる課題は、「計画策定用シート2」の「計画全体の整理１および２」の「2．下位目的」の項目に対応するのが理想です。

**課題の整理2　前期計画の評価より**

* 前期計画の評価ができている場合は、その結果から課題を挙げることもできます。
* 個別保健事業（あるいは計画全体）で、複数の課題を挙げることもできます。

課題の整理1　データ分析より

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 課　題 | 優先性 | 課題解決のための事業案 | 課題の根拠（省略可） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※適宜、枠を追加すること

課題の整理２　前期計画の評価より

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 前期計画の事業 | 課　題 | 優先性 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※適宜、枠を追加すること

課題の整理１　データ分析より

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 課　題 | 優先性 | 課題解決のための事業案 | 課題の根拠（省略） |
| 解決すべき主な課題を列挙する。例えば、「生活習慣病の有病率・医療費の増加」「人工透析患者・医療費の増加」「医療費（特に薬剤費）の増加」など。挙げる数は10～20くらいか。理想的には、ここで挙げた課題が、「計画策定用シート2　目的の整理」の下位の目的に関連する。 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  | ここでは省略するが、課題の根拠なるデータなどがあるはずなので、頭に入れながら課題をシートに記入する。 |
|  |  | 左記で挙げた課題を解決するための事業を記入する。現行の事業、今後行う予定の事業、行うかどうかわからない事業などを含めて記入する。 |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  | “〇”（＝非常に高い）、“△”（＝高い）　“（空白）”（＝高くない）　あるいは「非常に高い」「高い」「高くない」などを記入。 |  |
|  |  |  |  |

※適宜、枠を追加すること

課題の整理２　前期計画の評価より

“〇”（＝非常に高い）、“△”（＝高い）　“（空白）”（＝高くない）

あるいは「非常に高い」「高い」「高くない」などを記入。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 前期計画の事業 | 課　題 | 優先性 |
| 特定健康診査・特定保健指導、糖尿病性腎症重症化予防などの個別保健事業なのかあるいは計画全体なのかを記入する。 | 先の個別保健事業、あるいは計画全体ごとに、課題を挙げる。ひとつの保健事業に複数の課題を挙げることもできる。 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※適宜、枠を追加すること